

<TOKYO URBAN LIFE (TUL)の活動目的と目標>

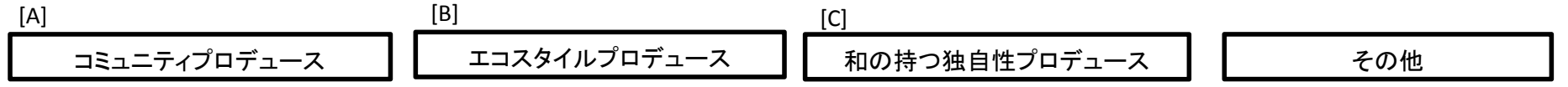
良好なコミュニケーションと価値ある継続型のコミュニティの創出

住	食	衣
知	暮 <small>らし方</small>	遊
交	健	美

ライフスタイル 総合プロデュース
 名誉プロデューサー 水野 誠一 | 総合プロデューサー 谷口 正和

相乗効果リアル&デジタル

- デジタルの機能を最適活用
(ネット/SNS/動画/静止画/テレビ機能/アーカイブ機能/ネットワーク機能) ~
- リアルな活動プロジェクトを継続
(フォーラム/シンポジウム/セミナー/ワークショップ/トークショー/ワールドカフェ) ~



<目的>
 根本的な枠組み作りが迫られている地域活性化から都市再開発に資するコミュニティビジネス

- 地域開発・再生
- 町おこし・村おこし
- 商業・サービス業の活性化
- その他コミュニティビジネスとして取り組む必要性の高い諸問題 etc.

<コミュニティプロデューサー>
 リーダー ● 竹居正武(建築家)
 ● 小林 一(地域プランナー)
 ● 藤森 孝幸(建築家)
 ● 林 京子(建築家)
 ● 黒岩哲彦(建築家)
 ● 近澤可也(建築家)
 他

<目的>
 エコスタイル・ソサエティの活動方針にもとづいた使命・課題に積極的に取り組み、エコに資する改良や改革等を行う

- EDOのエコの仕組み(エネルギーと食料問題・生活文化)の解明と未来(21世紀)への応用etc.

<エコスタイル推進スペシャリスト>
 ● 岡村雅史(自然の法則推進家)

<目的>
 各国が独自性と歴史性のあるブランディング(ブランド)の確立と維持を大切にしている。日本が誇る伝統文化を積極的に推進

- 伝統文化・生活文化・ソサエティ文化・空間のしつらえ
- 個々の分野(陶器~茶の文化の知恵) etc.

<和の価値を創出するアドバイザー>
 ● 田実みどり(インテリアデザイナー)

- IT最適活用
- オーガニックライフスタイルの推進
- ペットも家族
- 住居(ハード)から住まい方(ソフト)の推進(リフォームやリノベーションを含めて……) etc.

<21世紀をリードするITの使命研究会>
 ● 代表 久保田 達也(ITコンサルタント)

<オーガニックライフスタイリストの創出>
 ● リーダー 高山れい子(TUL代表)

各コミュニティ活動を踏まえてビジネス化に不可欠な能力
 ・構想力 ・マネジメント力 ・プロデュース力 ・実行力

例えば各地方自治体等は町おこし村おこしの独自性づくりで苦慮している。そこでTULの10年間のネットワークによる良質なコミュニティが実力のともなった課題解決に積極的に取り組む体制
 ケースワーク①東京スカイツリーと押上げ/向島地域の共生
 (別紙 コミュニティプロデュース01を参照)

(氏名 敬称略)